

# まち・ひと・しごと創生の概要 について

平成27年8月

佐伯市 秘書政策課

## 背景

# 「地方消滅」論

「2040年までに896の自治体が消滅する」と予測した日本創成会議(増田寛也座長)の発表である。

### 2040年、日本はこう変わる？

#### 自治体の姿は？

現在 約1800  
市区町村

- **896**が消滅危機に
- うち**523**が人口1万人割れ

#### 女性増えるのは？

(20~39歳の女性人口)

- 全国で増えるのは**15**のみ
- 秋田県は大潟村除きすべて消滅危機

#### 影響どこまで？

- 都心部にも影響

東京都豊島区…**50.8%**減  
足立区…**44.6%**減  
杉並区…**43.5%**減  
(20~39歳の女性減少率)

### 「消滅可能性都市」

「20歳~39歳の女性人口」が2040年までに5割以上減少する市区町村は、896(全体の49.8%)

うち、2040年時点で人口が1万人を切る小規模市町村は、523(全体の13.5%)で「このままでは消滅の可能性が高い」と言わざるをえない。

佐伯市は、**減少率57.6%**

**6,726人 → 2,850人**

県下でワースト6位

1位	国東市	67.4%
2位	姫島村	66.4%
3位	津久見市	64.3%
4位	玖珠町	61.8%
5位	九重町	58.9%

※50%以下は7市町

# 人口減少の克服(まち・ひと・しごと創生)

## ○まち・ひと・しごと創生とは

以下を一体的に推進すること。

まち:国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営める地域社会の形成

ひと:地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保

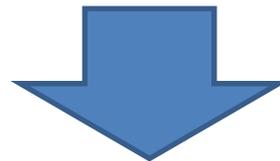
しごと:地域における魅力ある多様な就業の機会の創出

## ○目的(まち・ひと・しごと創生法 第1条)

少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施する。

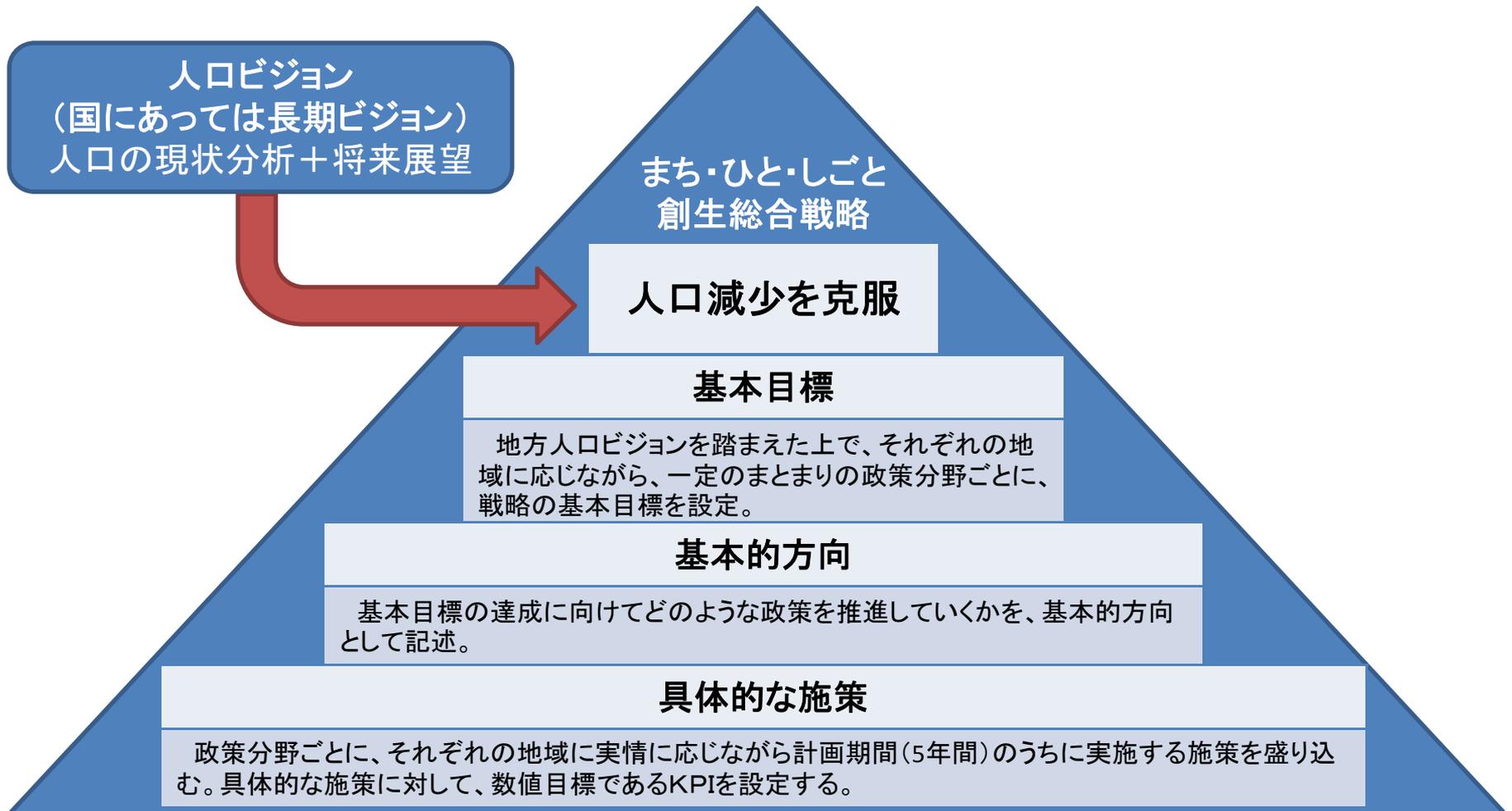
## ○まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定

- 人口の現状・将来見通しを踏まえる(人口ビジョン)とともに、客観的指標を設定
- まち・ひと・しごと創生に関する目標や施策に関する基本的方向等を定める
- 県は、国の総合戦略を勘案して、県の総合戦略を策定
- 市は、国と県の総合戦略を勘案して、市の総合戦略を策定



都道府県、市町村における人口ビジョンと総合戦略の策定へ

# まち・ひと・しごと創生総合戦略の構成



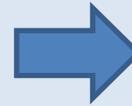
※対象期間は、5年間(平成27年度(2015年)から平成31年度(2020年)まで)

# 国と大分県の動向

## ●国の人口ビジョン

平成72年(2060年)に1億人程度の人口を確保する中長期展望

- 1 「東京一極集中」の是正
- 2 若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現
- 3 地域の特性に即した地域課題の解決



## ●国の総合戦略基本目標

- 1 地方における安定した雇用を創出する。
- 2 地方への新しいひとの流れをつくる。
- 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる。
- 4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する。

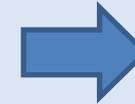
勘案

## ●大分県の人口ビジョン

平成72年(2060年)に100万人近い人口(96.1万人)を維持する中長期展望

少子高齢化、人口減少社会に対応するため、子どもを生き育てやすい環境づくりなどを通じた自然増と、仕事づくりや快適な暮らしの環境づくり、UIターンなどを通じた社会増の両面から対策を進める。

生産年齢人口の減少や過疎化、小規模集落の増加等が進むことから、高齢者や女性など多様な人材の社会参加を一層促すとともに、集落機能の維持・強化や、特徴ある資源による地域活性化を図る。



## ●大分県の総合戦略基本目標

- 1 人を大事にし、人を育てる。
- 2 仕事をつくり、仕事を呼ぶ。
- 3 地域を守り、地域を活性化する。
- 4 基盤を整え、発展を支える。

※大分県総合戦略の策定は8月下旬を予定。



これらを勘案して、佐伯市における人口ビジョンと総合戦略を策定

# 佐伯市の方針(策定時期について)

## 国による地方自治体への働きかけ(「上乗せ交付金」の交付)

平成27年10月末までに「地方版人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」を策定する地方自治体を対象に、交付金の交付を予定。



## 大分県の動向

国の「上乗せ交付金」の活用を念頭に、「大分県人口ビジョン」及び「大分県総合戦略」を8月下旬に策定予定。



## 佐伯市方針:平成27年10月末に第1版の策定

佐伯市も国の「上乗せ交付金」の活用を念頭に、平成27年10月末に第1版を策定する。ただし、順次検証に伴い、改訂を行う。

# 佐伯市 推進体制

佐伯市議会

連携

佐伯市

佐伯市  
まち・ひと・しごと  
創生本部

本部長：市長  
本部員：副市長、教育長、各部長級  
各振興局長

幹事会

幹事長：秘書政策課長  
構成員：関係課長 等

PT

事務局：秘書政策課

産官学金労言

佐伯市  
まち・ひと・しごと  
創生総合戦略  
推進審議会

構成  
商業関係者、金融機関、  
教育関係者、労働団体、  
農林水産業関係者、  
報道機関 等

地域振興審議会

市長  
ふれあいトーク

連携

意見

交換

大分県

大分県  
まち・ひと・しごと  
創生本部

本部長：知事  
本部員：市町村長、副知  
事、各部長級 等

幹事会

幹事長：政策企画課長  
構成員：市町村担当部課  
長、関係課長 等

地域別部会

部会長：振興局長  
構成員：関係団体代表等

# 推進審議会設置背景（総合戦略のポイント）

## ポイント1：産官学金労言の参画

産（産業界）、官（行政機関）、学（教育機関）、金（金融機関）、労（労働団体）、言（メディア）等の関係者から広く意見をいただく。

## ポイント2：数値目標の設定

具体的な施策について、それぞれに対して、客観的な重要業績評価指標（KPI）を設定する。  
※KPIは原則として当該施策のアウトカムに関する指標に設定する。

【KPI=Key Performance Indicator】

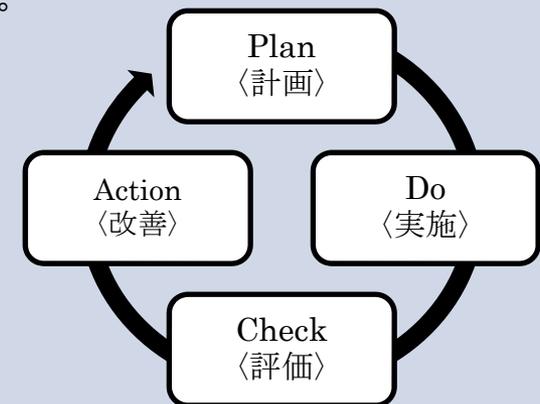
目標の達成度合いを計る定量的な指標のこと。目標に向かって日々業務を進めていくにあたり、「何を持って進捗とするのか」を定義するために設定される尺度で、現況を指し示す様々な指標の中から、進捗を表現するのに最も適していると思われるものが選択される。KPIは継続的に測定・監視され、その向上のために日々の活動の改善が行われる。

## ポイント3：検証体制の確立

従来の政策の反省の上に立ち、PDCAサイクルを確立する。具体的には、KPI等を基に、実施した施策・事業の効果を検証し、必要に応じて総合戦略を改定するという一連のプロセスを実行する。検証は毎年度実施する。

【PDCAサイクル：継続的な改善を実施するマネジメント手法】

Plan（計画）-Do（実施）として、効果的な総合戦略の策定・実施、Check（評価）として、総合戦略の成果の客観的な検証、Action（改善）として検証結果を踏まえた施策の見直しや総合戦略の改定を行う。



# 佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進審議会

## 役割1:各分野からの意見反映

「佐伯市人口ビジョン」及び「佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、佐伯市が提示する案に対して各分野からの意見反映を行う。

### 【スケジュール】

平成27年8月5日(水)	第1回推進審議会
平成27年8月28日(金)	第2回推進審議会
平成27年9月	第3回推進審議会
平成27年10月	第4回推進審議会

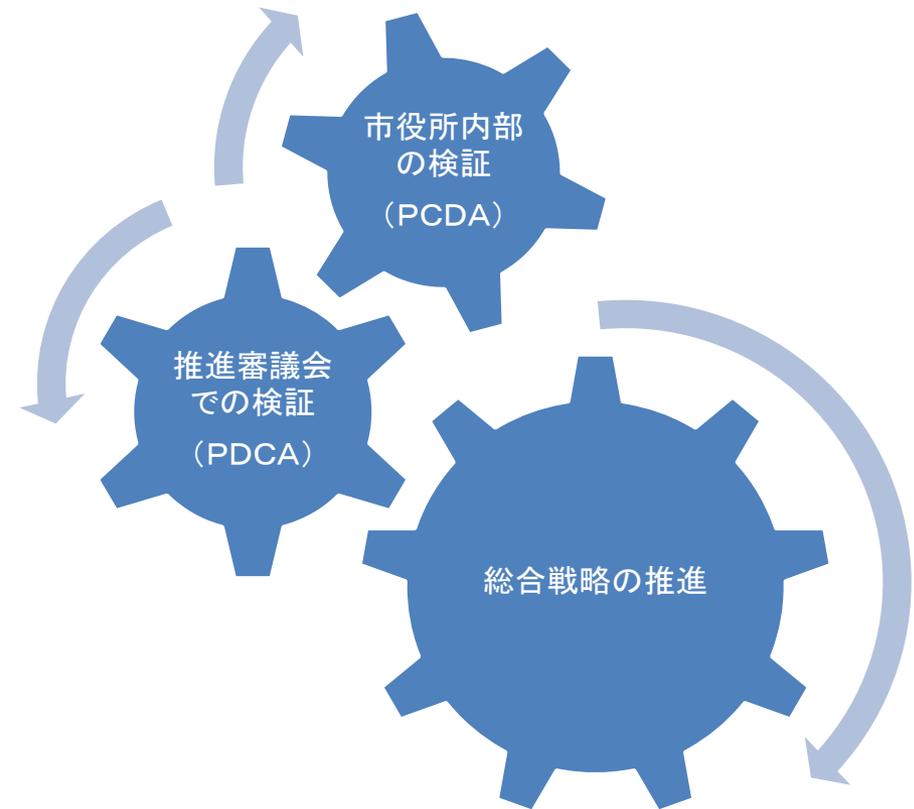
## 役割2:総合戦略の検証

市のPDCAサイクル実施結果について、総合戦略に照らし、その検証を行う。検証は、総合戦略期間中、毎年度行う。

### 【スケジュール】

検証の場として各年度末に開催予定。  
その他、国及び大分県の検証及び総合戦略改訂等、必要に応じて開催。

## <検証イメージ>



## これまでの取組

日 時	会 議 名
平成27年1月9日	まち・ひと・しごと創生に関する臨時部長会
平成27年1月15日	まち・ひと・しごと創生に関する振興局長会議
平成27年2月2日	第1回佐伯市まち・ひと・しごと創生本部会議
平成27年3月24日	第2回佐伯市まち・ひと・しごと創生本部会議 既存事業の振返りを各本部員から報告
平成27年5月27日	振興局総括主幹会議
平成27年6月4日	第1回佐伯市まち・ひと・しごと創生プロジェクトチーム会議
平成27年6月9日	第1回佐伯市まち・ひと・しごと創生本部幹事会
平成27年6月22日	佐伯市議会議員全員協議会にてまち・ひと・しごと創生について報告
平成27年6月23日	第2回佐伯市まち・ひと・しごと創生プロジェクトチーム会議
平成27年7月7日	第3回佐伯市まち・ひと・しごと創生プロジェクトチーム会議
平成27年7月10日	第2回佐伯市まち・ひと・しごと創生本部幹事会
平成27年7月18日	第4回さいき立志塾 まち・ひと・しごと創生をテーマにワークショップを開催
平成27年7月21日	第4回佐伯市まち・ひと・しごと創生プロジェクトチーム会議
平成27年7月24日	第3回佐伯市まち・ひと・しごと創生本部会議

※7月以降、まち・ひと・しごと創生について、市長と住民との意見交換の場を設ける形で市長ふれあいトークを実施中。

## これからの取組

日時	会議名
平成27年8月～9月	佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進審議会及び地域振興審議会に、「佐伯市まち・ひと・しごと人口ビジョン」及び「佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の骨子案を提示し、意見をいただき、肉付案を作成
	佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進審議会及び地域振興審議会に、肉付案を提示し、意見をいただき、第1版案を作成
	第1版案を提示し、意見をいただき、第1版最終案を作成
平成27年10月末	「佐伯市まち・ひと・しごと人口ビジョン」及び「佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定完了

※直近の取組としては、以下の会議開催を予定。

平成27年8月 5日 第1回佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進審議会

平成27年8月 28日 第2回佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進審議会

平成27年8月 旧市町村単位にまち・ひと・しごと創生を議題とした地域振興審議会を開催